

Public
Relations



広報いちのへ

Ichinohe

Jun
2026
No.767

6

◎COVER

花と仲間と、いい笑顔

学童の子どもたちが花の苗を植え、
花の丘公園を色鮮やかに彩りました。

(関連：9頁)





これは、
僕らの夏の物語だ。

一戸中学校にフードブースやキッチンカーが登場。
フィナーレには200発の花火が夜空を彩ります。

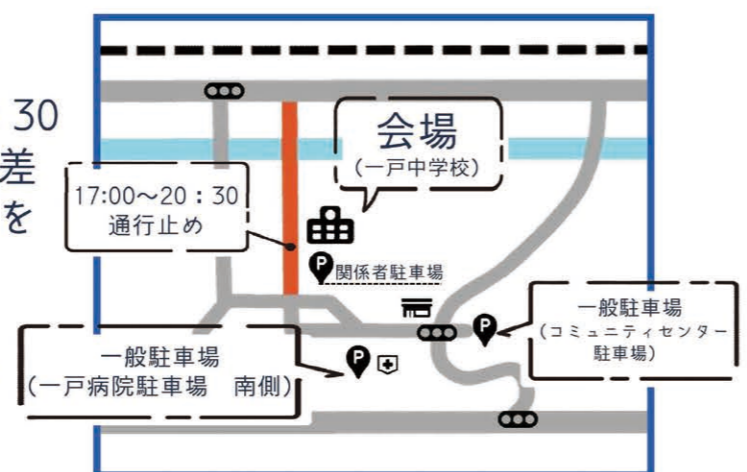
2026.6.27 [sat] 15:00~

【入場無料・荒天の場合翌日延期】

場所 一戸町立一戸中学校（一戸町一戸字砂森12）

【交通規制】
花火打ち上げに伴い、当日17:00~20:30の間、碧橋丁字路から岩手芝浦電子前交差点の区間を通行止めとします（緊急車両を除く）。歩行者も通行できません。

※岩手芝浦電子前交差点から会場までは歩行者に限り通行できます。



町の情報発信メディア

町では、公式ホームページや SNS で情報を発信しています。ぜひご登録ください。

町ホームページ
行政情報なども含めた町の情報を発信
<https://www.town.ichinohe.iwate.jp/>

LINE
あなたに合わせた役立つ情報をお届け
<https://lin.ee/E997ZgA>

X (旧 Twitter)
町の情報をリアルタイムでフォロー
https://x.com/ichinohe_town

Instagram (御所野縄文公園)
御所野縄文公園の日常やイベントの様子などをお届け
<https://www.instagram.com/goshonoiseki/>

ごしょどん (X)
御所野遺跡や一戸町のことをみんなに紹介するどん
<https://x.com/goshodon>

いわてモバイルメール
まちのお知らせ・防災・気象情報をメールで配信
<https://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/jouhouka/mobilemail/index.html>

Contents _ 目次

- 02 町情報発信メディア
- 03 いっちゃんぱ!開催
- 04 一戸町消防操法競技会 / 一戸町消防演習
- 06 まちの話題
御所野 GW/ 藤島のフジまつり / 旧朴館家住宅保存修理工事見学会 / 奥中山高原手づくり市 & にぎわいごちそう広場
- 10 地域おこし協力隊通信
- 11 男女共同参画
- 12 まちのお知らせと情報
- 16 保健だより
- 17 北桜高校の魅力を紹介【#桜陵】
- 18 文化・文芸・スポーツ
御所野博物館 / 運動公園 / コミセン&図書館通信
- 20 いちのへまちめぐりミュージアム / 文芸 / こちら町長室 / おたより / 広報クイズ
- 22 お知らせ
- 24 ディグレ!一戸町 / 編集後記

今月の表紙



いちのへ花の丘公園で行われた花植え活動に参加した学童の子どもたち。写真は、これから花壇に植える花を手にした仲良し5人組で、声を掛け合いながら楽しく作業を進めていました。子どもたちの思いが込められた花壇を、ぜひご覧ください。(関連9頁)

令和8年度一戸町消防演習

令和8年度一戸町消防操法競技会

消防演習が5月10日、役場前駐車場と一戸小学校を会場に行われました。約230人の団員が集結し、ラッパ隊の勇壮な演奏とともに入場。各種表彰が行われたほか、前日に開催された消防操法競技会で優秀な成績を収めたチームが操法訓練を披露しました。

その後、一戸駅前通りでパレードを行い一戸小学校へ移動。町内3カ所のこども園園児による幼年消防クラブはかわいらしい踊りを披露。全員で火災予防を呼び掛けました。

演習の最後には西法寺橋付近で一斉に放水訓練を実施。力強い動力ポンプのエンジン音とともに高々と水が放出され、消防演習を締めくくりました。



消防操法競技会が5月9日、町コミュニティセンター駐車場で行われました。

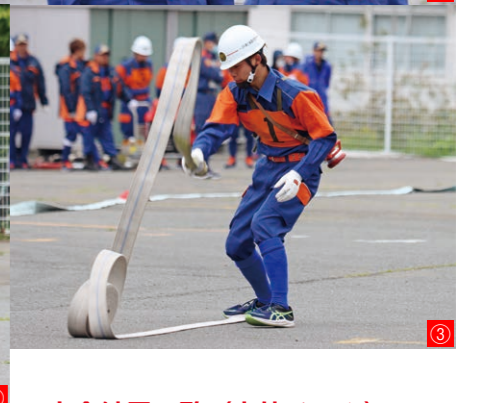
操法競技会は、消防団員が迅速、確実、安全に消火活動をするために、消防用の機械器具の取扱いと操作技術を競うものです。

自動車ポンプの部は6チームが出場し、第2分団第1部（向町）が優勝。小型ポンプの部は12チームが出場し、第3分団第2部（小友）が優勝を果たしました。

優勝した両部は、6月21日に二戸地区広域消防本部を会場に行われる県消防協会二戸地区支部大会に出場します。



- ①～⑦ 消防操法競技会
- ⑧～⑫ 消防演習
- ① 指揮者と連携し、的確な注水姿勢をとる
- ② 気合いの入った表情を見せます
- ③ 力強いホース展張
- ④ 軽快にホース運びます
- ⑤ 連携をとり吸管を伸ばす2番員と3番員
- ⑥⑦ 視線は真つすぐ火点の方向へ
- ⑧ 迫力ある放水訓練
- ⑨ かわいらしい踊りを披露
- ⑩ 隊列を整え部隊訓練へ
- ⑪ 整った隊列で一戸駅前をパレード
- ⑫ 演習を見守る観客



大会結果一覧（上位チーム）

自動車ポンプの部	
優勝	第2分団第1部（向町）
第2位	第3分団第1部（中里）
第3位	第1分団第2部（上町）
小型ポンプの部	
優勝	第3分団第2部（小友）
第2位	第3分団第4部（出川町）
第3位	第3分団第3部（月舘）
第4位	第1分団第5部（来田）
第5位	第1分団第4部（楢山）

地域を彩るフジの花

一戸南小学校の3・4年生 32人は5月8日、国指定天然記念物『藤島のフジ』を守る活動として、藤島のフジの歴史や特徴を学び、周辺の落ち葉や枝を清掃しました。立花和夏さん(3年)は「最初は小さい枝だけだったけど、大きい枝も拾うことができて良かった」と話しました。

5月17日には、藤島のフジ祭りが開催され、旧小鳥谷小学校体育館では高屋敷神楽などのステージ発表が披露されました。舞台終了後にはひつまみが振る舞われ、多くの来場者でにぎわいました。

ステージ発表をした平尾空塔くん(一戸南小1年)は「緊張したけど、保育園の子と一緒に上手に踊れた。友達とかき氷を食べることもできて楽しかった」と満面の笑みで話しました。



1_ステージ発表で踊りを披露した子どもたち 2_落ち葉や枝を拾い、藤島のフジ周辺をきれいにする児童 3_咲き誇るフジの花

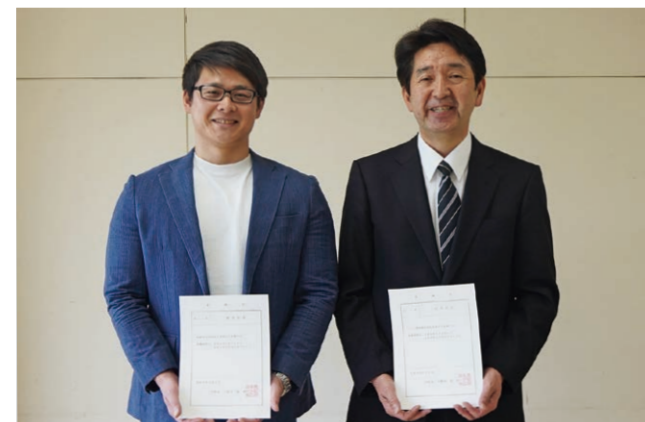
藤島のフジを守る活動 & 藤島のフジまつり

地域活性化起業人委嘱状交付式 地域活性化に、新しい風

5月8日、地域活性化起業人委嘱状交付式が行われ、藤浪祐貴さんと長井伸之さんが地域活性化起業人に委嘱されました。

藤浪さんは「データを活用し、地域の人を巻き込んで、地域活性化をしていきたい」と力強く話しました。

長井さんは「一戸ブランドをつくり、一戸の『一』にちなんで、一番いい町にしたい」と意気込みました。



委嘱状を受け取った藤浪祐貴さん(左)と長井伸之さん(右)

ふるさとミライカレッジモデル実証事業 方の課題を目の当たりに

5月4日から6日の3日間、千葉県浦安市の明海大学の学生7名が来町し、空き家や空き店舗の課題について調査をしました。学生たちは、所有者などから話を聞きながら課題の深さに頭を悩ませながらも、実際に滞在したことで町の魅力も発見しました。本事業は、総務省のふるさとミライカレッジモデル実証事業で、今年度3回来町し、課題解決に向けて研究を行います。



空き不動産についての説明を聞く学生

縄文の里でGW 満喫

5月2日と3日の2日間、御所野縄文公園および博物館で『Let's 縄文 GW 世界遺産で縄文体験!』が開催され、町内外からの多くの家族連れでにぎわいました。

会場では、ツリークライミングやイワナのつかみ取り、弓矢体験、アドベンチャーコースなど、自然の中で楽しめる体験コーナーが設けられ、子どもたちは元気いっばいに体を動かしながら楽しみました。ツリークライミングに参加した金澤蘭さん(10歳・盛岡市)は「最初は難しかったけど慣れると楽しかった。高いところから見渡せる景色がきれいだった」と笑顔を見せました。

最後に行われたお菓子まきでは、子どもたちが笑顔でお菓子を受け取る姿が見られ、会場は大きな盛り上がりになりました。



1_ツリークライミングを楽しむ参加者 2_弓矢体験で的を狙います 3_運動会に向け、みんなで走り方のコツを学びます

Let's 縄文 GW 世界遺産で縄文体験!

感謝の気持ちを込めて サラダボウル・こずや開店26周年

5月3日、サラダボウル・こずや開店26周年感謝祭が開催されました。会場では、名物の串もちや豆腐田楽、焙煎豆やtanのコーヒーが販売され、多くの来場者が楽しみました。長澤郁子さん(仁昌寺)は「小鳥谷にお店やイベントは少ないので、楽しみにしていた。串もちが年々おいしくなっている」と笑みをこぼしながら話しました。



串もちを心待ちにしている来場者の皆さん

縄文土器で煮炊き体験 文の暮らしを食から体感

御所野縄文公園で5月3日、『縄文土器で煮炊き体験』が行われ、9人が参加しました。参加者は園内を散策しながら、ウルイやミツバナなどの山菜を採取。その後、石器を使って食材を切り、縄文土器で煮炊きを行いました。完成したスープを食べた参加者からは「塩だけの味付けでこんなにおいしくなるなんて驚いた」との声が聞かれました。



自然の恵みを使った縄文料理を味わいました

歴史 西方寺毘沙門堂フィールドワーク 史を感じる城跡散策

町教育委員会世界遺産課の菅野紀子さんを講師に、『図書館フィールドワーク in 西方寺毘沙門堂』が5月31日、開催されました。町内外からの参加者15人は、講師の説明を受けながら毘沙門堂を見学。参加者した尻引淳子さん（小鳥谷）は「説明を聞きながら見学できて理解が深まった。また参加したい」と話し、身近に残る貴重な文化財の魅力を見つけた様子でした。



地域に受け継がれる文化財の魅力に触れました

笑顔 花の丘公園花植え 顔あふれる花の丘公園

5月27日、一戸学童の児童66人は、花の丘公園でマリーゴールドなどの花植えを行いました。公園はきれいな花で彩られ、たくさんの笑顔で溢れました。

下級生と一緒に花植えをした一野辺真歩さんと東山滯さん（ともに一戸小5年）は「今回から1年生が初めて花植えに参加したけど、一緒にみんなと楽しめた」と話しました。



笑顔で花植をする児童

新 地域のおもてなしに笑顔咲く 緑の中で自然と歴史を感じて

5月17日、『歴史街道を歩く2026 奥州街道』が行われ、県内外から27人が参加しました。奥州街道ガイドの会の愛木稔さん、高橋正一さんがガイドを務め、新緑まぶしい奥州街道を案内しました。奥州街道をたどりながら、高屋敷集落では町内会の皆さんから朝採れ山菜の天ぷらやひつつみなどのふるまいが。参加者は笑顔でほおぼり、満面の笑みを浮かべました。



ツアー参加者と高屋敷町内会の皆さんで写真撮影

世 旧朴館家住宅保存修理工事見学会 紀の大修理を間近で見学

5月17日、国指定重要文化財『旧朴館家住宅』の保存修理工事見学会が開かれ、37人が参加しました。見学会では工事担当者から修理内容や建物の特徴について説明が行われ、参加者は足場で囲まれた建物を見学しました。参加した東山智子さん（西法寺）は「旧朴館家住宅について知らなかったことが多く、とても勉強になった」と振り返りました。



工事担当者の説明に耳を傾ける参加者

官 明治安田包括連携協定式 民連携で地域課題解決へ

6月4日、明治安田生命保険相互会社と町の包括連携協定式が開催されました。この協定は、同社と町がそれぞれのネットワークを活用しながら連携を深め、町民の健康増進や町民サービスの向上を図ることを目的とするものです。同社の有賀義照盛岡支社長は「町民の皆さんの健康づくりや地域活性化につながるよう頑張りたい」と意気込みました。



協定書を掲げる小野寺町長（左）と有賀盛岡支社長

多 手づくり市 & にぎわいごちそう広場 彩な催しで会場に活気

5月31日、奥中山高原センターハウスを会場に『手づくり市 & にぎわいごちそう広場』が開催されました。会場には県内外からハンドメイド作家やキッチンカーが集まり、来場者は作品の展示販売やグルメを楽しみました。ステージイベントでは岩手県立大学の学生によるさんさ踊りや、北桜高校の生徒による華一が披露され、迫力のある演技に会場は盛り上がりしました。



青空の下、華やかなさんさ踊りが披露されました

野 早朝！バードウォッチング 鳥のさえずりを満喫

5月23日、早朝！バードウォッチングが御所野縄文公園で開催され、参加者12人はさまざまな野鳥の姿や鳴き声を観賞しました。

参加した西野花音さん（奥中山小6年）は「見たことのない野鳥を見れたり、キジの鳴き声を聴けて楽しかった。来年も絶対に参加したい」と目を輝かせながら話しました。



野鳥を観察する参加者の皆さん

地 自衛隊募集相談員委嘱状交付式 域につながりを

5月19日、自衛隊募集相談員委嘱状交付式が行われ、上村ヨシエさん（一戸）、土橋供子さん（中山）、來田忍さん（一戸）が委嘱されました。自衛官志望者からの相談に乗り、募集案内広報などの活動をします。上村ヨシエさんは「地域には子どもや若い人が少なく大変だが、地域をつながりをつくれるように頑張っていきたい」と力強く語りました。



自衛隊募集相談員委嘱状交付式に参加した関係者の皆さん

誰でも平等に活躍できる社会へ

生涯学習・協働推進課 ☎ 33-4861 内線 1516

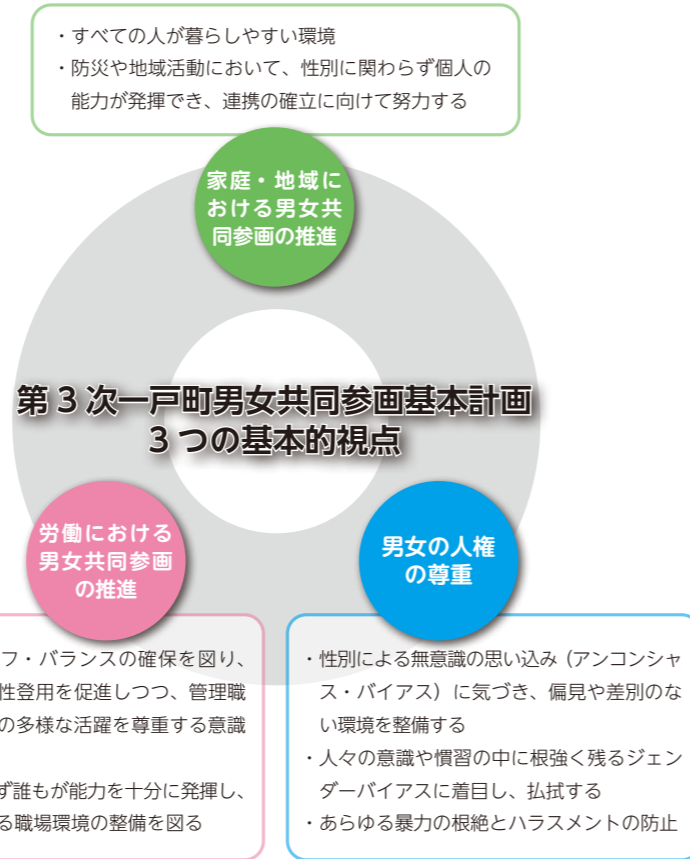
県では、『岩手県男女共同参画推進月間条例』により、毎年6月を『男女共同参画推進月間』と定め、男女共同参画の推進に関する活動が積極的に行われるよう、普及・啓発活動などを重点的に行っています。

町では令和8年3月に、第3次一戸町男女共同参画基本計画を策定しました。

▶ 第3次一戸町男女共同参画基本計画

『地域社会全体で協力し合い、誰もが安心して働ける、生活できる環境を整備することで、多様な価値観やライフスタイルに柔軟に対応するまちいちのへ』を基本理念に掲げ、男女共同参画社会を推進していきます。

この理念には、主に右記の3つの基本的視点が込められています。



? 男女共同参画社会とは

男女共同参画社会とは、男性も女性も社会のあらゆる分野で平等に活躍できること、性別や年齢、障がいの有無に関わらず、多様な人々が共に生き、活躍できること、ワークライフバランスの向上を図り、仕事も生活も充実させられることなどを意味します。

Topics1

興味ある人はぜひ！ 男女共同参画サポーターを養成します

県では、『いわて男女共同参画サポーター』を養成します。

● 講座内容（動画による講座・全4回）

- ① 女性も男性も生きやすい社会のために
- ② 自分らしくいられるまちへ
- ③ 人権と多様性に配慮して防災・減災に取り組む
- ④ 男女共同参画の現状・課題と国際的動向

● 対象 県内に居住、通学または勤務する人

● 申込方法

10月30日(金)までに申込フォームで申し込んでください。



岩手県男女共同参画センター ☎ 019-606-1761

Topics2

男女共同参画に関する 特別展示・書籍貸出を行います

一戸町立図書館では、男女共同参画推進月間に合わせて特別展示と男女共同参画に関連する本の貸出をしています。



この機会にぜひ、男女共同参画について考えてみませんか。

● 期間 6月30日(火)まで

一戸町立図書館 ☎ 43-3555

地域おこし協力隊が、地域のためにどのような活動をしているか紹介します

地域おこし協力隊通信



一戸猟友会の皆さんと記念に1枚



Profile

長井佳代さん

1979年兵庫県生まれ。管理栄養士として献立作成、栄養指導に従事。農業や狩猟に興味があり、令和7年5月着任。将来はジビエと自然を楽しむ宿を作るのが夢。



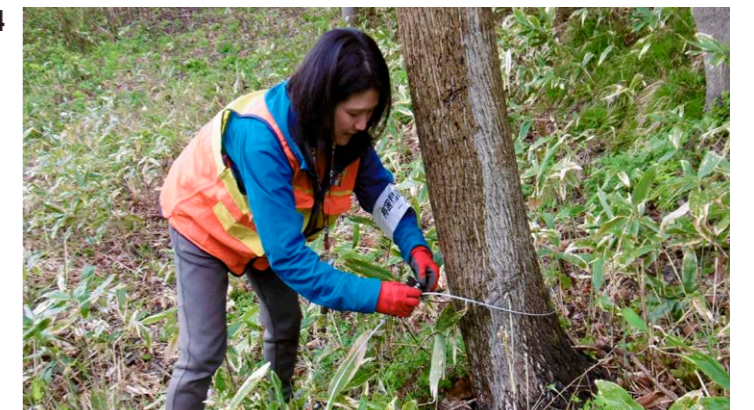
被害現場での活動

Q1 活動内容を教えてください
鳥獣被害対策を担当しています。わな猟免許を取得し、一戸猟友会と連携しながら、状況に応じてくくりわなやクマ用の箱わなを設置しています。設置後は、毎朝見回りを行います。捕獲できた場合は、適切に埋設処理をしています。有害捕獲では、先輩方と一緒に巻き狩り猟を行う機会もあります。一戸猟友会への支援を通じて、猟友会の先輩にご指導いただき、狩猟技術や山の知識など多くのことを学びながら活動しています。また、広報紙や町ホームページで情報発信を行うほか、町民向けの講習会も企画しています。野生動物や被害対策について、町民の皆さんと一緒に学びながら、安心して暮らせるまちづくりを目指しています。

Q2 課題に感じたことはなんですか？
鳥獣被害対策では、「早く捕獲してほしい」という声をいただくことがあります。安全上の理由からわなを設置できない場所もあります。また、捕獲には県や国の許可が必要で、時期によってはわなを一時的に撤去しなければならない場合もあり、被害を受けた方にご心配をおかけしてしまうこともあります。電気柵の設置や草刈りによる緩衝帯整備も重要な対策です。人間と野生動物の生活圏を分けるために、電気柵の設置や緩衝帯整備に関するワークショップなども開催し、地域の皆さんと一緒に被害対策を進めていきたいと考えています。

Q3 印象に残っていることや嬉しかったことはなんですか？
被害現場に設置した設置わなが鳥獣の捕獲につながったときは嬉しいです。被害を受けた人が「これで安心した」と話してくれる姿を見ると、迅速な対応の大切さを実感します。一方で、獣道を見極めたり、捕獲につながる確かなわな設置を一人で行うには経験不足な部分もあります。先輩に学びながら、早く一人前の猟師として地域に貢献できるよう努力していきます。

Q4 一戸町の魅力はなんですか？
一戸町の魅力は、「水」と「人」だと思います。温泉の泉質が素晴らしい、水がおいしいので、野菜やお米がとておいしいです。また、猟友会の先輩方や町民の皆さんが、とても温かく迎えてくださっていることもうれしいです。通勤中に「狩猟の子だね、頑張ってるね！」と声をかけていただくこともあり、温かい町だと日々感じています。そんな一戸町で、鳥獣被害を少しでも減らせるよう、これからも活動していきたいと思っています。



くくりわなの設置作業

農業者年金受給権者現況届 提出は忘れずに

お知らせ

農業者年金受給権者現況届 農業者年金基金から令和8年度分の受給届の提出についてのお知らせが郵送されています。

必要事項を記入・署名して、必ず提出しましょう。

不明な点がある場合は、問い合わせ先に電話してください。

■提出方法

6月30日(火)までに農業委員会事務局または各地区センターに提出してください。

令和8年8月以降の後期高齢者医療資格確認書について 交付方法の確認をお願いします

お知らせ

町民課 国保係 ☎ 33-4858 内線 1116

現在発行されている『後期高齢者医療資格確認書』の有効期限は、7月31日(金)までとなっています。

8月以降の後期高齢者医療資格確認書等について、8月1日時点の年齢を基準に交付方法が3つに分かれます。

①85歳以上の人

これまでどおり、手続きなしで新たな資格確認書を7月中旬にお届けしますので、お手元に届いた資格確認書で受診できます。

②84歳以下で、マイナ保険証をお持ちでない人

これまでどおり、手続きなしで新たな資格確認書を7月中旬にお届けしますので、お手元に届いた資格確認書で受診できます。

認書を7月中旬にお届けしますので、お手元に届いた資格確認書で受診できます。

③84歳以下で、マイナ保険証をお持ちの人

マイナ保険証での受診をお願いします。マイナ保険証の人には、資格情報のお知らせが7月中旬にお手元に届きます。

マイナ保険証での受診が難しくなった場合は、申請手続きにより資格確認書を交付しますので、町民課国保係までお問い合わせください。

なお、既に申請をされている人は、再度の申請は不要です。

一戸町戦没者追悼式～恒久平和を願って～

開催

福祉課 ☎ 32-3700 内線 2604

町では、先の大戦で亡くなられた609人の犠牲者のご冥福を祈るとともに、世界の恒久平和を祈念する式典『一戸町戦没者追悼式』を開催します。

町民の皆さんのご参列をお願いします。



ホームページ

■日時 6月25日(休) 10:00 (受付 9:30)

■会場 町コミュニティセンター

■その他

- ・服装は平服で差し支えありませんが、華美なものは避けてください。
- ・献花用の花は各自でご用意ください。

農業の技術を身に付けるチャンス！ (株)一戸夢ファームの研修生を募集します

募集

農林課 農業振興係 ☎ 33-4854 内線 1253
(株)一戸夢ファーム ☎ 0195-35-3775

新規就農希望者や農業後継者のための研修機関で、野菜や花きなどの栽培を中心として自分に適した品目を見つけるとともに、技術を身に付ける研修の場です。



各種支援を受けられる制度もありますので、気軽にお問い合わせください。

■研修期間 2年または1年

※このほか、短期研修も可能です

■対象 就農を考えている人

■申込資格 下記を全て満たしている人

- ・令和9年4月1日時点において48歳未満の人であること
- ※48歳以上の人はご相談ください。

- ・町内に定住すること
- ・常勤の雇用契約を締結していないこと
- ・独立・自営就農、雇用就農または親元就農を目指すこと
- ・生活保護や求職者支援制度など、生活費を支給する国の事業から受給を受けていないこと
- ・就農予定時の年齢が原則50歳未満であり、農業経営者となることについての強い意志を有していること

■定員 3人程度

■申込方法

令和9年3月5日(金)までに、申込書と作文を農林課まで提出してください。申込書と作文原稿用紙は、農林課またはホームページで配布しています。

詳しくは、町ホームページまたは(株)一戸夢ファームホームページをご覧ください。



ホームページ

農業者の営農を支援します 一戸町農業生産費高騰対策事業費補助金

お知らせ

農林課 農業振興係 ☎ 33-4854 内線 1253

町では、原油価格の高騰や円安の影響などにより、農業生産資材の価格が高騰していることから、農業者の営農継続を支援するため、農業者に対し補助金を交付します。



ホームページ

■対象者 ①～③のすべてに該当すること

- ①飼料作物を除く耕種農業を営む人。
- ②町内に住所を有すること(法人は町内に事務所または事業所を有すること)。
- ③令和7年分の農業所得申告をし、令和8年以降も継続して営農する意思があること。

■補助対象経費

令和7年中に支出した農業生産費のうち肥料費、農薬衛生費、動力光熱費の合計額

※補助対象経費が137,648円未満の場合は補助金が交付されません。

■必要書類 ①～③のすべて

- ①令和7年中に支出した補助対象経費が確認できる書類の写し(青色申告決算書、収支内訳書の写しなど)
- ②本人確認書類の写し(個人の場合はマイナンバーカードなどの写し、法人の場合は登記事項証明書などの写し)
- ③振込先口座の確認できる書類の写し(預金通帳の写しなど)

■申込方法

10月30日(金)までに問い合わせ先に必要書類を提出してください。

道路の維持管理のご協力をお願いします

お知らせ

☎ 地域整備課 ☎ 33-4853 内線 1245

町の安全かつ円滑な交通網維持のためには、町民の皆さんのご協力とご理解が必要です。

道路にはみ出した樹木や枝の点検・伐採にご協力ください

私有地から道路にはみ出した樹木や枝は、歩行者や車両の通行の妨げになり、交通事故を発生させるおそれがあります。所有する土地から道路にはみ出している枝などを見つけた時は速やかに伐採しましょう。はみ出した樹木や枝は、土地所有者に所有権があるため、事故などが発生した場合、土地所有者が責任を問われることがあります。

歩行者や車両などの安全確保と、道路の快適な利用のため、適正な管理にご協力をお願いします。

■剪定作業を行う場合の注意

- ・高所作業は安全面に十分に注意すること
- ・作業を行う時は、通行車両や自転車、歩行者の安全を十分に確保すること
- ・電線や電話線が近くにある場合は、危険を伴うため、事前に管理している電力会社または電話会社に連絡すること



土砂流出や側溝詰まりについて点検・対策をお願いします

道路や側溝に、私有地から土砂が流出しないよう対策をお願いします。

降雨後に、『畑や土地から土砂が流れ出し路面に堆積させてしまった』、『土砂などが土地から流れ出て、側溝が詰まり、水が道路を流れるようになった』などの理由で機能不全になっていることがあります。この場合は、原因となっている土地の所有者自身で清掃、流出防止対策を行っていただきます。相談が毎年、複数件寄せられます。交通事故など大変危険ですので今一度、点検・対策をお願いします。

■点検する時の項目

- ・畑ぎりぎりまでの耕作は避けること
- ・土が流れる場所へは土留めを設置すること
- ・自分の土地から側溝へ流れ出た土がないか定期的に点検し、清掃を行うこと



道路施設を破損・汚損した時は町役場への報告が必要です

交通事故などで町が管理する道路施設を破損、汚損した時は、警察への届出だけでなく、町役場へも届出が必要です。町が管理している道路を破損・汚損した場合は、問い合わせ先への連絡をお願いします。夜間や休日祝日に発生の場合は、日中や週明けに連絡してください。



車両からの土や泥の落下に注意 道路を汚したら速やかに清掃を

道路の汚れは通行車両のスリップ事故などを発生させるおそれがあります。農作業や林業での作業後に車両で道路を走行する際は、泥や土などを道路に残さないよう、トラクターや重機を清掃してから走行しましょう。汚してしまった場合は速やかな清掃をお願いします。



交通災害共済のご案内 ～申込みは役場か金融機関の窓口で～

お知らせ

☎ 町民課 総合窓口係 ☎ 33-4858 内線 1112

交通災害共済とは、掛金を出し合い、交通事故に遭ったときに見舞金が支払われる相互扶助制度です。



ホームページ

■対象

- ・町内に住所のある人
- ・住民登録がない学生や出稼ぎ者などで、町内に住んでいる家族と生計を同じくしている人

■共済期間

8月1日～令和9年7月31日
※途中加入の場合は、加入日の翌日から。

■掛金 1人400円(年額)

■申込方法

右記の①または②いずれかの窓口に参加申込書と掛金を提出してください。

加入申込書は7月上旬までに全世帯に郵送で配布します。町民課、地区センター、金融機関にもあります。

①と②からの二重加入はできませんので、ご注意ください。

①町民課、各地区センター（鳥海地区を除く）
平日 8:30～17:15

②金融機関窓口（岩手県内の本店・支店）
岩手銀行、東北銀行、北日本銀行、信用金庫、JA岩手県信連、農業協同組合、東北労働金庫、ゆうちょ銀行、郵便局、東日本信漁連

※ATMからの申込みはできません。

※金融機関窓口の申込取扱期間は9月30日(水)までです。

■見舞金の額

- ・通院 1,000円(1日当たり)
- ・入院 2,000円(1日当たり)
- ※2～30万円(限度額)の範囲内で支給。
- ・障がいが残った場合 110万円
- ※障がいの程度は問い合わせてください。
- ・死亡の場合 110万円
- ・交通遺児年金 毎年6万円

■請求期間

交通事故に遭った日から2年以内

町公営塾 土曜学習の数学講師を募集します

募集

☎ 一戸町公営塾 ☎ 080-8040-7270

■指導内容

数学 個別・グループの指導

※対象生徒は中学3年生です

■応募資格

大学(短大)卒以上、またはそれと同等の資格がある人。教員免許不要。

■募集人数

若干名

■給与

時給2,500円 ※交通費別途支給

■勤務日数

9月から令和9年2月までの土曜日(全20回)

■勤務時間

原則 9:15～12:15

■勤務場所

一戸地区センター

■選考方法

書類選考(履歴書)と面接により決定

■応募方法

7月7日(火)までに直接または郵送で履歴書を一戸地区センター1階窓口へ提出してください。

アカマツの伐採制限について 確認をお願いします

お知らせ

☎ 農林課 林業振興係 ☎ 33-4854 内線 1271

町では松くい虫被害が拡大し続け、県が定める基準を超える被害が継続して発生しているため、松くい虫被害地域の指定となりました。



ホームページ

このことから、アカマツの伐採期間や施業方法に制限がかかります。松くい虫被害の拡大防止のため、ご理解とご協力をお願いします。

詳しくは農林課ホームページをご覧ください。

【松くい虫被害木の移動禁止】

松くい虫を駆除した後でなければ被害木(アカマツ)の移動はできません。

【松くい虫対策としてのアカマツ伐採施業指針の遵守】

6月から9月の間は、伐採を避けるようご協力をお願いします。



北桜高校の最新情報は
こちらからチェック

北桜高校の魅力と旬な情報を発信！

#桜陵



北桜高校の星

卓球部に所属し、シングルス、ダブルス、団体で、県高総体に出場した福島さんにお話を聞きました。



福島 志菜さん
(1年・青森県八戸市
大館中出身)

- 北桜高校に入学した理由は？
二戸市ですと卓球をやっていたので、県北地区を卓球で盛り上げたいと思ったからです。
- 今後の目標は何ですか？
インターハイに出場し、勝つことです。これからも卓球を全力で頑張ります。応援よろしくお願いします！
- 女子卓球部 岩手県高総体 大会結果
シングルス 福島志菜 1位 赤川萌花 ベスト4
ダブルス (福島・赤川ペア) 1位 団体 1位

話題 Topics

気 持ちの良い朝を迎える あいさつ運動の実施

5月19日から21日まで、生徒およびPTA共同のあいさつ運動を実施しました。登校する生徒は、元気なあいさつやハイタッチで迎えられ、気持ちの良い朝を迎えました。

あいさつ運動に参加した松本愛未さん(福岡中出身)は「あいさつが当たり前でできるような高校にしたい」と話し、明るい笑顔で生徒とあいさつをしていました。

応援団長の森望さん(九戸中出身)は「PTAの皆さんと協力して、あいさつで北桜高校を活性化していきたい」と話し、元気はつらつなあいさつで生徒を迎えました。



元気にあいさつをする生徒たち

勝 利に向けて一致団結 高総体壮行式

5月18日、高校総体に向けた壮行式が総合校舎体育館で行われ、全校生徒は大きな拍手とエールを送り、出場する部活の代表者はそれぞれの決意を表明しました。最後は全校生徒で校歌を歌い、勝利に向けて一致団結しました。

女子バスケットボール部部長の山本桜空さん(一戸中出身)は、「最後まで走り抜いて、県ベスト8を目指します」と意気込みました。

生徒会長の立崎琴美さん(一戸中出身)は「これから大事な大会が控えているので、体調管理に気をつけ、大会当日は練習してきた成果を発揮してほしい」と選手にエールを送りました。



応援団からエールを受ける選手一同

総合保健福祉センター

が『お課』を新設しています。

●どなたでも気軽にご相談ください

町内にお住まいの妊産婦・子育て世帯・こどものさまざまな相談に対応しています。

相談内容に合わせて、保健師・助産師・保育士・社会福祉士などの専門職員が関係機関との連携・調整を図りながら、解決に向けたサポートをします。

「こんなこと相談しても良いのかな」と思うような小さな悩みでも構いません。困った時や不安な時は一人で悩まずお気軽にご相談ください。

●相談例

- ・ちゃんと子育てできるか不安
- ・出産準備には何が必要？
- ・赤ちゃんが泣き止まない
- ・母乳が足りているのか心配
- ・離乳食はいつから始めるべき？
- ・こどもの発達が遅れていないか心配
- ・言うことを聞かないと手が出してしまう
- ・どのように関わったら良いかわからない
- ・虐待を見かけてしまった
- ・子育てにイライラする

『こどもえがお課』が 新設されました

主に妊産婦や乳幼児の相談を受ける『母子保健』と、保育所の利用や子育て家庭の相談を受ける『児童福祉』が一体となり、すべての妊産婦・子育て世帯・こどもを対象に切れ目のない相談・支援を行うことを目的として、本年4月よりこども家庭センターの機能を有した『こどもえ

地域包括支援センター

は、219名(74%)にフレイル・オーラルフレイルのリスクがあるとの結果でした。質問項目①では53名、②では44名の人に何かしらの口の不調がありました。

口の機能は健康で自立した生活を送るために大切な役割を担っており、ささいな不調(オーラルフレイル)を放置しておく、やがて口の機能低下による病気を招くだけでなく、さらに心身の機能低下にもつながります。そのため、早めの対策が重要です。

口腔機能低下を防ぐためには『パ

タカラ体操(誤嚥を防ぐための代表的な訓練方法の一つ)や『咀嚼くトレーニング』、『舌の体操』など少しずつ自分で出来る口の体操を行ってみましょう！

●オーラルフレイル予防教室に参加 しましょう

保健センターを会場にして、7月、10月の2回『オーラルフレイル予防教室』を開催する予定です。該当する人にはご案内を差し上げます。介護予防教室や地区サロンなどでも口腔教室を行っていますので、皆さんの参加をお待ちしております。

大切です！ オーラルフレイル予防

春の特定健診が終わり、後期高齢者質問票項目で、①半年前に比べて固い物が食べにくい②お茶や汁物でむせることがある③以前に比べて歩く速度が遅くなってきた④一年間に転んだことがあるなどの項目のうち、2項目以上チェックがあった高齢者(75歳～85歳)295名中で

- ★保育施設開放 ※要予約 7月14日(火) 10:00～11:00
いちのへじょうもの里こども園 ☎32-2220
奥中山みどりの森こども園 ☎35-2319
小鳥谷ふじの花こども園 ☎34-2524
- ★子育て支援ひろばのびのび
平日の⑧・⑨・⑩ 9:30～14:30
☎32-3770 ※(旧一戸幼稚園)
- ★るんだるんだ ※要予約
平日の⑧・⑨ (祝日を除く) 9:30～12:00
☎35-2314 ※(奥中山学園内)

シルリハーエがおの会 圏地域包括支援センター ☎32-3700

- 日時 6月19日(金)、7月3日(金) 10:00～11:00
- 場所 いちボラ+ (旧一戸幼稚園) ■持ち物 タオル、飲み物
- オレンジカフェさくらの会 圏社会福祉協議会 ☎33-3385
- ・日時 6月24日(水) 10:00～12:00
- 場所 鳥コ kids station ■参加費 100円
- ・日時 7月9日(水) 10:00～12:00
- 場所 翔遊館 ■参加費 100円
- ・日時 7月11日(土) 10:00～12:00
- 場所 いちボラ+ (旧一戸幼稚園) ■参加費 100円

わわわのどおーも & ぶらぶららいぶらりい

〒028-5312 一戸字砂森 117-2
 コミセン▷ <https://ichi-culture.jp/> ☎ 31-1400 FAX 31-1888
 図書館▷ <https://ichinohe-lib.sakura.ne.jp/> ☎ 43-3555 FAX 43-3310

注目1 蔵書点検休館のお知らせ

6月22日(月)～29日(月)まで、蔵書点検のため休館します。
 蔵書点検とは、年に一度行う資料の総点検作業です。本やDVDのバーコードを一つずつ読み取り、置かれている場所が正しいか、なくなっている資料はないかなどを確認します。
 休館中にご迷惑をおかけしますが、皆様のご理解・ご協力をお願いいたします。

図書館

注目2 令和8年度わわわのステージ

地域の人々と一緒に作るステージ!歌・踊り・演奏・健康体操で身も心も元気になる!出演者も募集中です。

■日時 6月28日(日) 13:00～15:30
 ■場所 町コミュニティセンター ホール
 ■入場料 無料
 町コミュニティセンター



「伝えたい日本の郷土料理」(一財)日本食生活協会/監修
 ほるぷ出版/刊

日本各地で大切に伝わってきた郷土料理。その中から各都道府県の『焼く』料理を取り上げて、料理の由来や特徴を紹介する。岩手県からは豆腐田楽が掲載。郷土料理を通じて、各地域の工夫などがわかる一冊。『煮る』『漬ける』など、他のシリーズ本も所蔵有。



「いま知りたいお米と農家の話」農文協/編
 農山漁村文化協会/刊

米は、日本人にとって単なる食材ではない。令和の米騒動を振り返り、米の価格変動や、農家が考える適正価格、農家が農業を続けるための仕組みなどについて考察する。日本史における米問題年表や、米に関することば解説も掲載。米の未来を考えるための一冊。

おすすめの一冊

イベントカレンダー

▷ 6月

特別展示『男女共同参画』(～30日(火))

9:10～こつなぎ里山観察会～
 13 土 自然と歴史を訪ねる/一般向け/300円

14 日 9:00～絵画教室/一般向け/無料

17 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会

10:45～とことこおはなし会/
 19 金 乳幼児向け(地域子育て支援センターのびのび)

24 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』
 27 土 地域めぐりしたくなる歴史への扉/無料

9:00～絵画教室/一般向け/無料
 28 日 13:00～わわわのステージ/無料

○6月休館日 15(月)、22(月)、29(月)

※22日(月)～29日(月)は蔵書点検のため、図書館休館

▷ 7月

10:30～としょかん映画会『エリック・カールコレクション ぐちゃまぜカメレオン他』+大型絵本の読み聞かせ/幼児・児童向け/無料
 4 土

14:00～リーブルシネマ『美晴に傘を』/一般向け/無料

8 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

9:00～絵画教室/一般向け/無料

12 日 13:00～劇団縁公演/前売り券2,000円 当日2,500円

15 水 13:30～童謡・唱歌を楽しむ会
 県北一戸美術展(16日(木)～19日(日))

10:45～とことこおはなし会/
 17 金 乳幼児向け(地域子育て支援センターのびのび)

10:30～初心者向け歴史講座『地域めぐりしたくなる歴史への扉』
 18 土 地域めぐりしたくなる歴史への扉/無料

22 水 13:00～カラオケ倶楽部/無料

24 金 9:00～絵画教室/一般向け/無料

○7月休館日 6(月)、13(月)、21(火)、27(月)

世界遺産登録5周年をみんなで祝おう!

まるっと里山プログラム 『植物の繊維でコースターをつくろう』

カラムシという植物から布や縄の材料となる繊維をとり、アンギン台を使い繊維のコースターを1枚作ります。

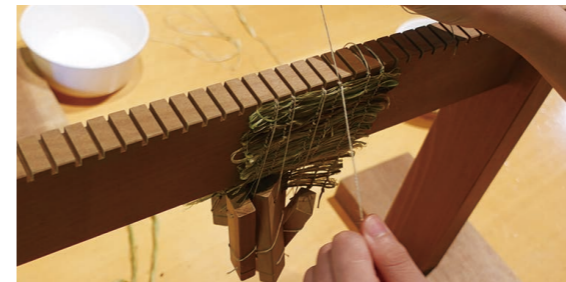
■日時 8月2日(日) 10:00～15:30(昼休憩1時間)

■場所 御所野縄文公園 体験工房

■料金 1,300円 ■定員 10人

■対象 中学生以上の人

■申込方法 7月5日(日)～8月1日(土)の間に問い合わせ先に電話で申し込んでください。



子どもからお年寄りまで、年齢に応じた運動を!

6月の運動あそび教室のお知らせ

■日時 6月21日(日) 10:30～11:30

■場所 町コミュニティセンター ホール

各種出前教室受付中!

運動公園では、年齢に応じた運動教室、各種スポーツ大会、レクリエーション、体力測定会、子ども会行事などを行っています。健康運動指導士などさまざまな資格を持ったスタッフが対応しますので、気軽に相談してください。

■出前教室の例

親子ふれあい体操、水中ウォーキング教室、転倒・介護予防教室、運動公園でトレーニングマシン教室



世界遺産登録5周年記念 『ごしょの縄文感謝祭』

御所野遺跡を含む『北海道・北東北の縄文遺跡群』は、7月27日に世界遺産登録5周年を迎えます。

世界遺産登録5周年の節目をお祝いするイベントを7月25日(土)、7月26日(日)の2日間開催します。

詳細はあらためてお知らせします。



History

御所野縄文博物館だより

町御所野縄文博物館 ☎ 32-2652

○休館日 6/15(月)、22(月)、29(月)
 7/6(月)、13(月)

梅雨の時期はトレーニング室で身体を鍛えよう!

お得な回数券がおすすめです。

●一般

- ・午前券 2,000円(24回券) 1時間/1枚
- ・回数券 2,000円(12回券) 1時間/1枚
- ・3ヵ月券 4,000円(90日間・2時間まで)

●児童・生徒

- ・回数券 1,000円(12回券) 1時間/1枚
- ・3ヵ月券 2,000円(90日間・2時間まで)

Sports

運動公園だより

町NPOスポーツウェルネス ☎ 33-4444 FAX 33-4445
 開館 9:00～21:00



はがき、メールで！
一戸町の商品券が当たる
広報クイズ

○先月号の答え
盛岡

○先月号の当選者 (応募 17 通)
①もぐもぐさん ②ごしょたろうさん
③アップルパイさん

○今月号のクイズ

Q1 6月27日開催の『いっちょうどんパ!』の開催場所は？(ヒント3ページ)
Q2 広報に関する意見感想、取り上げてほしい人・内容などありましたらお聞かせください。

○応募方法

ハガキ、またはメールに①クイズの答え、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号、⑥ペンネーム(あれば)を記入し、下記あて先へご応募ください。
右記QRコードをスキャンして、町ホームページからも応募できます。



○あて先

〒028-5311
一戸町高善寺宇大川鉢 24-9
広報クイズ係 (6月30日締切)
メール: kouhou@town.ichinohe.iwate.jp

人の動き 4月末(前月比)

人口 10,144人 (-39)
男性 4,932人 (-5)
女性 5,212人 (-34)
世帯数 5,280世帯 (-7)
転入 29人 転出 46人
出生 2人 死亡 25人

火災・救急 (4月分)

火災 1件 救急 36件

交通事故 (4月分)

発生件数 9件
人身事故 0件(死者0人)
物損事故 9件

ごみの量 4月分(前年同月比)

総排出量 230.4ト (+19.3ト)
1人1日 533g (+79g)

こちら町長室 message from the mayor



クアオルトの町へ

先月15日、『いわてクアオルト共創ネットワーク』の総会に出席しました。県内でクアオルト(クアオルトとは?)については昨年11月の町広報紙をご覧ください。に取り組み自治体や企業、応援する個人や団体から多くの参加がありました。岩手県内で、当町のように自治体として取り組むのは、岩手町、滝沢市ですが、ほぼ同時にスタートし、これから地域での特色を作り出していくこととなります。県内での取り組みの先頭を走る仲間同士で知見を共有しながら、健康づくり、まちづくりの一つの方法として定着させたいと考えています。さて、当町の状況ですが、『奥中山高原』と『運動公園』で、合計3つの認定コースがあり、緑豊かな自然の中で心身をリフレッシュできる場として整備が進んでいます。さらに今年は、世界遺産を舞台

とした『御所野コース』の整備に取り組む予定であり、一戸ならではの歴史と自然が融合した特別なコースの誕生に私も身もワクワクしています。昨年10月のオープン後、奥中山高原クラブが体験会を開催したほか、先月には二戸市の鶏肉加工業を営む会社の職員レクとして奥中山高原コースでのクアオルトを体験し、その後、施設も利用していただきました。職場の仲間と自然の中を歩き、語り合う時間は、体だけでなく、心の健康にもつながります。『無理せず、効果的に、賢く歩く』クアオルトを通じ、職場、仲間などで健康の輪、笑顔の輪が広がっていくことを期待しています。今後、体験会を企画していきますので、興味のある人はぜひ参加ください。よろしくお願いいたします。

皆さんからのおたより Letter

☆自然な表情をカメラに向けてくれたので、いい写真が撮れました。これからも親しみを感じてもらえるような表紙をつくれるよう頑張ります。

キ リツとした表情が頼もしく可愛らしい素敵なお写真でした。毎号表紙が楽しみです。
二戸市 60代女性

☆柴田外男さんの作品は描いた地域の魅力を伝えてくれます。ぜひ、町の風景を描いた作品もチェックしてみてください。
二戸市 60代女性

今 行くべきところ盛岡のポスターを見ました。手書きの情熱は奥行きを表現しているように思えて、名所がゆっくりと頭の中に広がりました。
二戸市 60代女性

いちのへまちめぐりミュージアム cultural property

川底の道と一里塚

世界遺産課 菅野紀子 ☎32-2652



街道を歩く参加者

今回は、5月17日(日)に開催された奥州街道を歩くウォーキングツアー『歴史街道を歩く2026奥州街道第2回』(IGRいわて銀河鉄道主催)で歩いた『川底の道』についてご紹介したいと思います。国道4号笹目子トンネルの上方から高屋敷集落の入口までの舗装されていない山道は『川底の道』と呼ばれます。この道が町内で国史跡に指定されている奥州街道の区間のひとつです。小繋川を見下ろす急峻な斜面に沿って上り下りする細い山道は、町を通る奥州街道における難所のひとつでした。現在では、江戸時代の人々が行き交った景観や面影を伝える歴史の道となっています。少し進むと、道の両側には『川底一里塚』(国史跡)が現存しています。一里塚は36町を一里(約4里)として一里ごとに道の両側に築かれ、街道を旅する人々にとって目印になったものです。東側の塚(下段写真)は、丘陵の先端に土を盛り上げて築かれ、西側の塚は崖の一部を掘り込んで窪みがつくられ、塚としたものです。東側の塚の規模は東西約10m、



一里塚の説明を受ける参加者

南北約12m、高さは約3.5mあります。江戸時代、街道沿いの集落である高屋敷には『馬継所』(馬を替え、荷物の引き継ぎを行う場所)がありました。かつて水源としていた6つの井戸は使われなくなりましたが、地域のみなさんが復元整備し、当時の集落の面影を伝えていきます。現在、川底の道や一里塚などの草刈りなどは高屋敷町内会のみなさんが行っています。歴史の道は地域のみなさんの思いや活動が込められた道でもあります。

文芸 tanka・haiku

4月短歌・俳句会 一戸町文化協会短歌・俳句部会 場所・一戸地区センター

短歌

やすやすと夫のおらぬ日々過ぎて
投げ所なき生を寂しむ
春なのに暗きニュースの多くあり
桜だよりも楽しく聞けず
遠藤 道子

土筆摘み夜食の卓で味はひぬ
素朴な味に心足らへり
聞きしもの見しものすべて伝えなき
友居て楽し八十路の今も
柴田サヨ子

気がつけば部屋の温みは昔ごと
木々が育ちて陽射し込まず
遠藤 みき

岩手での原発反対訴えし
岩見ヒサさんを語り継ぐべし
軽音楽聞けば心が軽くなる
慕いし友はこの語残して
柴田のぞみ

畑には恵みの雨の菜種梅雨
しっそり濡れて命の息吹
大矢 トモ

ミニ水仙庭に列なす老いの家
はじらひて歯の抜けし孫初笑ひ
芽吹き初む木々の早緑日々に濃く
春日向お迎え待ってもう少し
中館 木実

路地裏の角地の花壇ふきのとう
うぐいすの鳴き方上手くなりけり
食卓の窓に群れ咲く白こぶし
遠藤 みき
東山 智子

俳句

遠藤 道子
南館田鶴子
柴田サヨ子
中館 木実
柴田のぞみ
遠藤 みき
東山 智子

募集

公募型救命講習会募集のお知らせ

■会場 二戸消防署 大会議室

■申込方法

- ① 電話での申し込み：TEL: 26-8119 (二戸消防署救急救助係)
 - ② ファックスでの申込：FAX26-8121
- ※申込用紙は二戸地区広域行政事務組合のホームページよりダウンロードしてください。

③ メールでの申し込み：
ni-qq01@fd-ninohe.jp

■申込期限

開催予定日の1週間前まで

■その他 最小催行人数 2名

二戸消防署救急救助係

☎ 26-8119



ホームページ

開催予定日	講習内容	講習時間	募集人数 (最大)
7月12日(日)	普通救命講習Ⅰ	9:00～12:00	15人
8月2日(日)			
8月23日(日)			
9月6日(日)	上級救命講習	9:00～17:00	10人
9月20日(日)	普通救命講習Ⅲ	9:00～12:00	15人
10月11日(日)	普通救命講習Ⅰ		
10月25日(日)			

お知らせ

森林再生で取り戻す 一戸の豊かな森

県では『いわての森林づくり県民税』を活用して、公益上重要でありながら、更新が図られていない伐採跡地(林野火災跡地を含む)の植栽を実施しています。また、本年度から新たに、若齢林の整備や林野火災被災木の除去等を実施します。みなさんの森に元気を取り戻し、次の世代に引き継ぎましょう。

二戸農林振興センター林務室

☎ 23-9204

お知らせ

わくわく文化財セミナー 『岩手県北地方の古代史』

歴史や文化財への学びを深めるセミナーを今年度も開催します。今回は岩手大学名誉教授の樋口知志先生を講師に迎えて、岩手県北地方の古代史について解説いただきます。

■日時

6月27日(土) 13:30～16:00

■場所 御所野縄文博物館 会議室

二戸野縄文博物館 ☎ 32-2652

+ 一戸町と近隣市町村の休日当番医

月日	当番歯科医 (管内)	休日当番医 (管内)	休日当番医 (岩手町など)
6/14(日)	沢藤歯科医院 ☎ 25-4002	すがわら消化器内科 ☎ 23-2879	八角病院 ☎ 019-682-0201 八幡平市立病院 ☎ 0195-76-3111
21(日)	渡辺歯科医院 ☎ 23-2052	ほそかわ小児科クリニック ☎ 26-8100	沼宮内地域診療センター ☎ 0195-62-2511
28(日)	奥中山高原歯科クリニック ☎ 35-2951	小野寺内科医院 ☎ 33-2505	八幡平市立病院 ☎ 0195-76-3111
7/5(日)	菅歯科 ☎ 23-5161	よこもり眼科クリニック ☎ 22-2230	八角病院 ☎ 019-682-0201
12(日)	菅原歯科医院 ☎ 27-3301	千葉耳鼻咽喉科医院 ☎ 26-8133	八幡平市立病院 ☎ 0195-76-3111
19(日)	堀米歯科医院 ☎ 46-2927	かわさきクリニック ☎ 26-9900	さわやかクリニック ☎ 0195-62-2043
20(月)	國香歯科医院 (石切所) ☎ 23-2764	にのへ駅前脳神経外科クリニック ☎ 26-8815	

お知らせ

『たけのこ夏まつり』にご来場ください

今年も地域の皆さんへ感謝の気持ちをお伝えし、交流促進と地域活性化を目的に『たけのこ夏まつり』を開催します。40年以上積み上げてきた繋がりを、この夏まつりを通して、これからも大切にしていきます。皆さんのご来場をお待ちしています。

■日時 7月4日(土) 9:00～12:00

■開催場所 奥中山地区センター

■内容

- ・奥中山地区のこども園、学校の皆さんによるステージ発表
 - ・事業所の皆さんによる出店やPTAバザー など
- 二戸北星支援学校奥中山校 ☎ 35-3036

募集

岩手県介護支援専門員 実務研修受講試験について

■日時 10月11日(日) 10:00から

■開催場所 岩手産業文化センター
ツガワ未来館アピオ 催事場

■料金 試験手数料 10,900円

■対象

国家資格に基づく業務に従事した期間が5年以上かつ業務に従事した実働日数が900日以上(一部相談援助業務の期間が5年以上かつ900日以上)の実務経験を有する者

■申込方法

受講申込書をホームページからダウンロードし、6月29日(月)までに問い合わせ先に郵送で提出してください。詳しくはホームページをご覧ください。

二戸(公財)いきいき岩手支援財団

☎ 019-626-0196



ホームページ

町民割引券について

奥中山高原温泉と来田保養センターでは、町民の皆さんが利用しやすいよう、割引券を発行します。点線で切り取り、フロントなどに提出すれば右記の割引が受けられますので、ぜひご利用ください。



奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報6月号—R8.7.31まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴(入浴のみ)を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

- 煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き
- 来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

奥中山高原・来田温泉 町民割引券

(広報6月号—R8.7.31まで有効)

この券で、下記の温泉の日帰り入浴(入浴のみ)を割引金額でご利用できます。
※本券1枚につき1人有効。

- 煌星の湯・朝朱の湯
中学生以上 100円引き
- 来田保養センター
休館日 第1週、第3週火曜日
中学生以上 50円引き

information

お知らせ

皆さんの暮らしに役立つさまざまな情報をお届けします。

一戸町役場

☎ 0195-33-2111 (代表)

〒 028-5311

一戸町高善寺字大川鉢 24-9

https://www.town.ichinohe.iwate.jp



募集

いちのへ花の丘公園 ボランティア募集

■日時 10月下旬までの都合の良い時間

■開催場所 いちのへ花の丘公園

■内容 花の管理や除草など

■申込方法 問い合わせ先に電話で申し込んでください。

二戸地域整備課 ☎ 33-4853 内線 1280

お知らせ

二戸地方就農相談会が 開催されます

二戸地区での就農希望者向けに、無料の個別相談会を開催します。栽培品目の特徴、就農に必要な研修や農地・資金などの支援策について、相談をできます。

■日時 令和9年2月までの毎月第3水曜日
13:00～16:00

■場所 二戸地区合同庁舎

■申込方法

開催日の前の週の金曜日までに問い合わせ先にFAXなどで申し込んでください。
(Fax: 0195-23-9387)

二戸地方農林水産振興協議会事務局(二戸農業改良普及センター) ☎ 23-9231



ホームページ

ディグれ! 一戸町!



地域の魅力を
ラジオから発信!



根反の大珪化木

5月のテーマは『国指定特別天然記念物 根反の大珪化木』。

まずお話を聞いたのは、4月から地域おこし協力隊として町に移住してきた佐々木太陽さん。一関市出身の佐々木さんは幼いころの遊び場であった北上川の川原で珪化木に出会い、調べていくうちに一戸町にたどり着いたと言います。移住する前から根反や姉帯、小鳥谷の珪化木を見に何度も足を運んだそうです。その後、一戸町の珪化木についてまとめたオリジナルの紙芝居を制作しました。

そもそも珪化木とはいったい何なのか?簡単に言うと『木の化石』を意味します。地元の皆さんは珪化木のことを『木石』と呼ぶそうです。



中村キヌ子さん
の自宅のすぐそばを流れる川に

そして、佐々木さんが制作した紙芝居に登場する人物、根反の大珪化木より奥にお住まいの中村キヌ子さん。



川に横たわる珪化木

確認できます。キヌ子さんのお話によると、川の上流にある神社には神様の依り代として祀られた珪化木もあるそうです。

いちのへ文化芸術NPOの代表理事・高田和徳さんのお話によると、大昔の根反地区には普通の森が広がっていましたが、周辺の

は、大きな珪化木が横たわっていたり、木の根の部分が珪化木になったもの

火山の爆発によって窪地となり、そこに水が溜まることで、生えていたそのままの状態の木が珪化木になった、とのこと。根反川の周りには珪化木はかなり質が良いそうで、日本でこれだけのものが出るのは珍しいそうです。

根反地区では今でも家の前や学校の入り口に珪化木が飾られています。昭和の終わりに閉校した根反小学校の校歌にも珪化木が登場するとか!

このように一戸町では昔から珪化木とともに生活があったと言っても過言ではありません。

さて、今回のテーマは、いちのへの手仕事です。お楽しみに!

番組情報



■放送局

カシオペアFM

■番組名

ディグれ! 一戸町!

■放送日時

毎週木曜 13:00 ~ 13:30

※本放送の翌週同時刻が再放送

●放送後はカシオペアFMの

YouTubeに番組音声を投稿!

ぜひお聞きください。

●番組公式Instagramも併せてご

覧ください



YouTube



Instagram

編集後記

▼今月号の表紙は、花の丘公園で行われた花植えの様子です。取材当日は天候にも恵まれ、子どもたちの仲間同士で声を掛け合いながら楽しそうに作業に取り組み姿が印象的でした。▼さまざまなイベントや行事が開催される時期になりました。皆さんとお会いすることも増えると思いますので、会場で見かけた際は、ぜひお気軽にお声がけください。(安ヶ平)

▼5月は消防演習やバードウォッチングなど、朝からエネルギーに活動する人を取材しました。年齢に関係なく地域を盛り上げている方が多く、うれしい気持ちになりました。▼花の丘公園での花植えの際は、たくさん元気な子どもたちがカメラに向かって笑顔を見せてくれました。▼パワフルな人々を数多く取材し、たくさん元気をもらいました。(日影)

●今月号の広報いちのへ印刷経費は1部105円(税込)です



広報いちのへは、環境に配慮し、植物油インキとFSC森林認証紙を使用しています。



一戸町公式LINEアカウント登録は、こちらから

